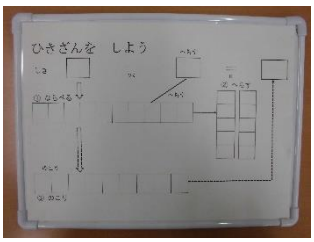
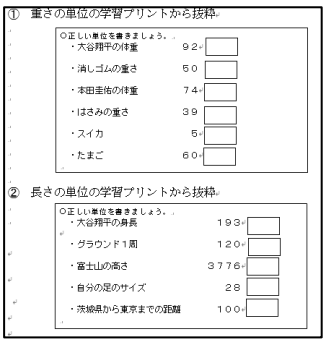
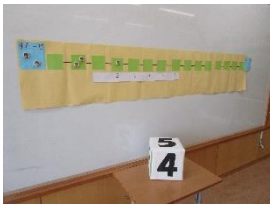
教材・教具

本校では、“一人一人が主人公”を合い言葉に、日々研究・研修を行っています。
個に応じた指導を実践するため、教員が手作りした教材・教具をどうぞご覧下さい。

算数・数学

教材名	ねらい	写真
引き算シート	１０までの数から１桁の数を引く引き算のやり方が分かり、計算の仕方を習得する。	
重さ・長さの単位・学習プリント	重さ・長さ単位を知り、重量や長さの感覚を身につけたり日常生活にひろげて使用したりすることができるようにする。	
すごろくゲーム	さいころを振って出た数字の数をコマを進めることで、数詞と実際の数を一致させる学習を楽しみながらできるようにする。	

引き算シート

【ねらい】

・１０までの数から１桁の数を引く引き算のやり方が分かり、計算の仕方を習得する。

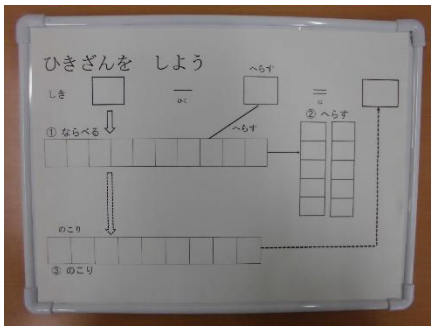
【特徴，使い方等】

・マグネットを並べたり、数を減らしたりといった操作活動を通して、引き算のしくみが分かり、計算の仕方が身に付けられるようにした。

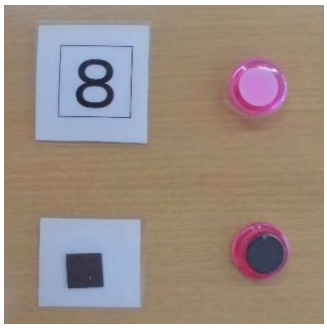
・引き算の計算の手順を、番号と簡潔な言葉（①ならべる　②へらす　③のこり）で示すことで、やり方が分かり、覚えやすくした。

・印刷した計算シートをマグネットボードに貼り、おはじきではなく、動かないようマグネットを使用した。

計算シート



マグネット　と
数字カード
（表と裏）



＜例えば、８－５を計算する場合＞

ア．計算シートに、計算する式と同じになるように、数字カードを置く。

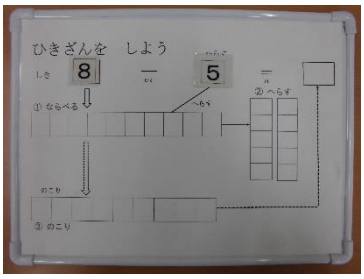
イ．計算の手順①「ならべる」に従い、引かれる数だけマグネットを並べる。（数が間違っていないか必ず数えて確認する。）

ウ．手順②「へらす」に従い、①でならべたマグネットから、引く数の分だけマグネットを減らす（動かす）。（数が間違っていないか、必ず数えて確認する。）

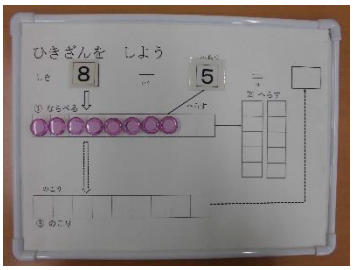
エ．手順③「のこり」に従い、残ったマグネットを　⇓　の下に降ろし、マグネットの数を数える。

オ．数字カードを答えの欄に置く。（８－５＝３　となる）

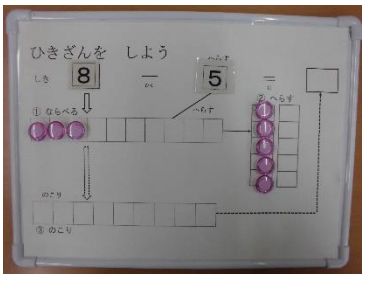
ア



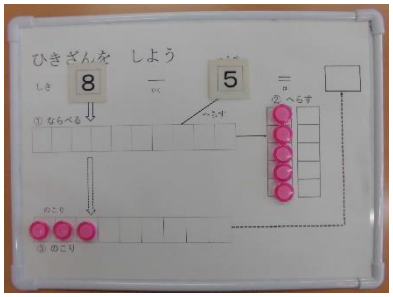
イ



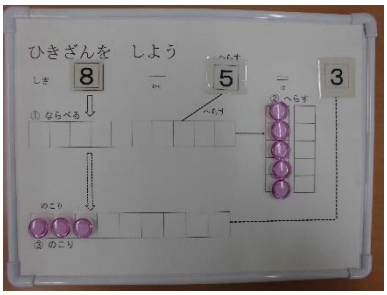
ウ



エ



オ



【制作者】　　樋田　成治

重さ・長さの単位、学習プリント

【ねらい】

・重さ・長さ単位を知り、重量や長さの感覚を身につけたり日常生活にひろげて使用したりすることができるようにする。

【特徴、使い方等】

① 重さの単位の学習プリントから抜粋

○正しい単位を書きましょう。

・大谷翔平の体重	９２	
・消しゴムの重さ	５０	
・本田圭佑の体重	７４	
・はさみの重さ	３９	
・スイカ	５	
・たまご	６０	

② 長さの単位の学習プリントから抜粋

○正しい単位を書きましょう。

・大谷翔平の身長	１９３	
・グラウンド１周	１２０	
・富士山の高さ	３７７６	
・自分の足のサイズ	２８	
・茨城県から東京までの距離	１００	

・メジャーや秤で、実際の重さ、長さを確認してからプリント学習へと移行していく。

・生徒同士で話し合い確認し合いながら協力して問題を解いていく。

・自分の身近なものや興味あるものを項目に使用することで、意欲的な取り組みを促す。

【制作者】 小原春香

すごろくゲーム

【ねらい】

・１～20 までの数の数え方や表し方が分かる。

・数詞と具体物を対応させて正確に数えることができる。

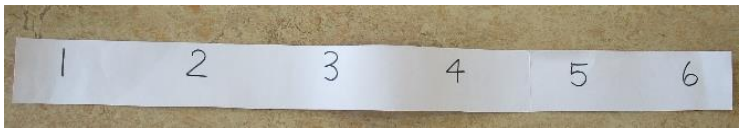
【特　徴】

・コマを顔写真にすることで、自分のコマがすぐわかるようにした。

・マス目を直線にすることで数えやすく、ゴールまでの見通しがもちやすいようにした。

【使い方の例】

①順番に、サイコロを振る。
②出た目の数字を読む。
③出た数字の数だけ、自分の顔写真のコマをスタートから進める。
④全員で指さしながら数え、確認する。
⑤２回目のサイコロを振る。そこから数えるのが分かりにくい児童には、下の写真アを貼り、コマのあるところから数えやすいようにする。
⑥ゴールを目指して楽しく数字の学習をする。



ア

【制作者】　　丸山真理子